

令和2年度北川村保小中学校運営協議会委員名簿

	役 職	氏 名	備 考
1	委 員	阿 部 貴和子	地域代表
2	委 員	田 所 佐百合	地域代表
3	委 員	井 津 文 江	地域代表
4	委 員	西 岡 和	地域代表
5	委 員	濱 渦 梨 恵	教育委員
6	委 員	中 村 武 志	みどり保育所保護者会会长
7	委 員	大 寺 菜 穂	みどり保育所保護者会副会長
8	委 員	小 松 志津香	みどり保育所保護者会副会長
9	委 員	小 松 大 介	北川小中学校PTA会長
10	委 員	田 中 義 紀	北川小中学校PTA副会長(小学校)
11	委 員	松 崎 勇 也	北川小中学校PTA副会長(中学校)
12	委 員	山 崎 和 美	みどり保育所長
13	委 員	山 崎 美 砂	北川小中学校長
	アドバイザー	前 田 康 司	東部教育事務所指導主事
	アドバイザー	木 内 里 美	北川村政策参与

	役 職	氏 名	備 考
1	事務局	野見山 誉	副村長
2	事務局	田 中 勝 之	教育長
3	事務局	西 岡 秀 和	教育次長
4	事務局	百 々 真 史	次長補佐
5	事務局	牛 窓 雅 人	北川小学校教頭
6	事務局	五百蔵 紀 子	北川中学校教頭
7	事務局	鶴 和 節 子	北川小学校教諭（推進教諭）
8	事務局	利 岡 綾 乃	北川小学校教諭（研修指導員）

北川村立学校等における学校運営協議会の設置に関する規則

令和2年3月31日
教育委員会規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第47条の6の規定により設置する学校運営協議会（以下「協議会」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(目的)

第2条 協議会は、学校等の運営及び当該運営への必要な事項及び支援に関して協議する機関として、北川村教育委員会（以下「教育委員会」という。）及び所属長の権限と責任の下、保護者及び地域住民等の学校等の運営への参画及び支援・協力を促進することにより、学校等と保護者及び地域住民等との信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童生徒等の健全育成に取り組むものとする。

(設置)

第3条 教育委員会は、前条の目的を達成するため、その所管に属するそれぞれの学校等に協議会を置くものとする。

2 教育委員会は、協議会を置く場合は、当該協議会の対象とする学校等（以下「対象学校等」という。）を明示し、当該対象学校等に対して通知するものとする。

(所掌事項)

第4条 対象学校等の所属長は、次に掲げる事項について、毎年度基本的な方針を作成し、協議会の承認を得るものとする。

- (1) 学校等経営計画及び教育課程等の編成に関すること
- (2) 組織編成に関すること
- (3) 学校等への支援計画に関すること
- (4) 前各号に掲げるものの他、教育委員会が必要と認める事項に関すること

(意見の申し出)

第5条 協議会は、対象学校等の運営全般について、教育委員会又は対象学校等の所属長に対して、意見を述べることができる。

2 協議会は、第2条に定める趣旨を踏まえ、対象学校等の職員の採用その他の任用に関する事項について、教育委員会を経由し、高知県教育委員会に対して意見を述べることができる。

(委員の任命)

第6条 協議会の委員（以下「委員」という。）は20名以内とし、次に掲げる者のうちから、教育委員会が委嘱する。

- (1) 保護者
- (2) 地域住民
- (3) 対象学校等の運営に資する活動を行う者
- (4) 対象学校等の所属長
- (5) 対象学校等の教職員
- (6) 学識経験者

- (7) 関係行政機関の職員
 - (8) その他、教育委員会が適當と認める者
- 2 対象学校等の所属長は、委員を推薦することができる。
 - 3 委員の辞職等により欠員が生じた場合には、新たに委員を委嘱することができる。
 - 4 委員は、特別職の地方公務員の身分を有する。
- (会長及び副会長)
- 第7条 協議会に会長及び副会長各1名を置き、委員の互選により選出する。ただし、当該学校等の所属長及び教職員は会長及び副会長となることができない。
- 2 会長は対象学校等の所属長と協議のうえ会議を招集し、議事をつかさどる。
 - 3 副会長は会長を補佐し、会長がやむを得ずその職務を遂行できない場合は、その職務を行う。
- (守秘義務等)
- 第8条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。
- 2 前号の他、委員は次に掲げる行為をしてはならない。
 - (1) 委員たるにふさわしくない非行を行うこと。
 - (2) 委員としての地位を営利行為、政治活動、宗教活動等に不当に利用すること。
 - (3) その他、協議会及び対象学校等の運営に著しく支障をきたす言動を行うこと。
- (任期)
- 第9条 委員の任期は1年とし、再任を妨げない。
- 2 第6条第3項の規定により新たに委嘱された委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- (報酬)
- 第10条 委員の報酬は、地方自治法第203条の2の規定による職員の報酬及び費用弁償の額並びにその支給方法条例第2条に基づくものとする。
- (議事)
- 第11条 協議会は、会長が開催日の7日前までに議案を示して招集する。ただし、緊急を要する場合においては、この限りではない。
- 2 協議会は、過半数の委員の出席がなければ会議を開催することができない。
 - 3 議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。
 - 4 会長は、会議録を調製し、保管しなければならない。
- (会議の公開)
- 第12条 協議会の会議は、次に掲げる場合を除き、公開することができる。
- (1) 対象学校等の職員の採用その他の任用に関する事項について審議する場合。
 - (2) その他、特別の事情により、協議会が非公開とすることが必要と認めた場合。
- 2 会議を傍聴しようとする者は、あらかじめ会長に申し出なければならない。
 - 3 傍聴人は、会議の進行を妨げる行為をしてはならない。
- (研修)
- 第13条 教育委員会は、協議会及び委員の役割等について、必要に応じて研修等を行うものとする。

(指導及び助言等)

第14条 教育委員会は、協議会の運営状況について的確に把握し、必要に応じて指導及び助言を行うものとする。

2 教育委員会及び対象学校等の所属長は、協議会が適切な合意形成が得られるよう、必要な情報提供に努めなければならない。

(委員の解任)

第15条 教育委員会は、本人から辞任の申し出があった場合を除いて、次の各号のいずれかに該当すると認められるときは、委員を解任することができる。

- (1) 第8条の義務に違反したとき。
- (2) 委員が心身の故障のため、職務を遂行することができないとき。
- (3) その他、解任に相当する事由が認められたとき。

2 教育委員会は、委員を解任する場合には、その理由を示さなければならない。

(運営に関する評価と情報提供)

第16条 協議会は、学校等の運営状況等について評価及び助言を行うとともに、保護者や地域住民等に対して、活動状況等について情報提供に努めなければならない。

(運営等)

第17条 協議会は、法令及び教育委員会が定める規則並びにその設置目的に反しない範囲において、運営に必要な事項を定めることができる。

(委任)

第18条 この規則に定めるものの他、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

令和2年度 みどり保育所経営計画

(1) 運営方針

心身共に健康で、生涯にわたって自己を發揮し、人間性豊かで主体的に行動できる乳幼児の育成を目指す

保育目標 子ども一人一人を大切にし、保護者からも信頼され地域に愛される保育所を目指す。

☆子ども一人一人が言葉で伝える喜びを感じ、相手の話を聞こうとする意欲や態度が身につくための保育の展開

◆子どもの内面を読み取り、確かな成長を支える職員の資質向上

◎様々な機会を通じて保護者や地域の方と連携を深める

目指す子ども像

○元気で丈夫な子

○自ら考え行動する子

○感性豊かな子

令和2年度の保育目標を達成するための重点目標と具体的な方策

☆子ども一人一人が言葉で伝える喜びを感じ、相手の話を聞こうとする意欲や態度が身につくための保育の展開

① 個々の子どもの育ちや発達、特性を踏まえた援助を行う。

・子ども一人一人の個性や発達に即した多様な経験を重ねる中で充分に自己を発揮して遊ぶ喜びや達成感を味わい自信を持って行動できるように環境を構成する。

・一人一人の思いに寄り添い、保育者と信頼関係を確立し安心して自己発揮できるようにする。

・様々な実践の中で、状況に応じた柔軟な援助を行う。

②食育活動を通じて言葉で伝え合う喜びが感じられる場の設定を行う

・友達と積極的に関わる中で、子ども同士で共同して取り組む経験を積み重ね、自分の思いや考えを伝えたり、相手の話を聞き、思いを受け止めるなどの体験を通してお互いの良さに気づき認め合い大切にする心を育てる。

・様々な人や物、自然との関わりの中で、心を動かし、何かを感じ、考えさせられるようなものに出会い、感動を得て、感じたことを様々に表現できるようにするとともに、相手の感情にも気づいたり思いを寄せたりする心を育てる保育を展開する。

・活動を通じて、子どもが心を動かしている機会を逃さず捉えて、保育者が共感したり言葉で表現したりして、子どもが心を動かして射することを存分に味わえるような援助をする。

◆子どもの内面を読み取り、確かな成長を支える職員の資質向上

①遊びを捉え子どもの内面理解をするための園内研修を行う。

・各年齢の保育を見合い、遊びを通じて子どもの内面を多面的に捉える機会をつくり、職員同士が主体的に学び合えるようにする。

・園内研修を通じて職員間の連携を深め、認め合い、励まし合い、協力し合うことで協働する楽しさや、やりがいが感じられる職場環境をめざす。

②育成記録や個別支援の指導計画、写真を用いた事例等を通じて、視点の共通理解と記録や指導計画の書き方等について学び合う。

・具体的な事例研修を通じて、圓で大事にしていることを再確認し日々の保育の中で活かせるようにする。

◎様々な機会を通じて保護者や地域の方と連携を深める

①コミュニティースクールを通じての地域の人との交流活動を行う。

・地域の方と関わる機会を保育の中に取り入れ、自分の生活に関係の深いいろいろな人を知り、親しみを持てるようにする。また様々な人とのかかわりを大切にし豊かな体験活動が充実できるようにする。

・保護者や地域の方と連携していくことで、子どもの育ちや乳幼児期の保育・教育への理解を深める機会をつくり、地域ぐるみで子どもの健やかな成長を育んでいく。

②保護者との連携による基本的生活習慣の定着

・生活リズムチェックカード、すくすくリズムチェックカード、ちょっと待ったテレビ・ゲーム大作戦等の実施を通じて保護者と連携し基本的生活習慣の定着を図る。

(2) クラス・園児

クラス	みどり組	あか・き組		たんぽぽ組			計
年齢	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	
園児数	5	6	4	6	2	0	23
担任名	一圓 桃子	安岡優里 (西山 佐知)		弘田朝美・田村智陽 (矢野 由貴)			
その他	所長(山崎和美) 主任保育士(西山美佐) 調理員(黒岩美代、中村奈美) 早出・延長保育士 (西山佐知、矢野由貴)						10

(3) 園務分掌

職名	氏名	担任	保育業務分掌
所長	山崎 和美		予算会計、公文書、涉外、防災、人事関係、勤務関係、園児名簿、給与事務(臨時職員)、調査報告、保育全般、全体的な計画、重要事項説明書作成、研修関係、園評価、保小中連携、保小連携・接続、備品、子育て広場、保護者会、栽培物、親育ち支援、保育所だより
主任保育士	西山 美佐		企画運営、研究主任、特別支援主任、保小連携・接続主任 食育担当、用品会計、保育日誌、検食簿、保育所便り、避難訓練実施簿、行事日案、写真、行事・誕生日会担当(4,7,10,2月)
保育士	一圓 桃子	みどり組 (5歳児)	保育日誌、検食簿、児童票、保育計画(年、月、週)及び指導案、児童保育要録、業務日誌、クラス便り、緊急連絡網、連絡帳 倉庫、保小連携・接続担当、行事・誕生日会担等(4,7,10,2月)
保育士	安岡 優里	あか・き組	保育日誌、検食簿、行事日案、児童票、保育計画(年、月、週)及び指導案、業務日誌、クラス便り、緊急連絡網、連絡帳、園内研修担当、教材室、行事・誕生日会担等(5,8,11,3月)
保育士	弘田 朝美	たんぽぽ組 (0・1・2歳児)	保育日誌、検食簿、行事日案、児童票、保育計画(年、月、週)及び指導案、業務日誌、クラス便り、緊急連絡網、連絡帳、特別支援担当、組合(保育部)、行事・誕生日会担当(6,9,12,1月)
保育士	田村 智陽	たんぽぽ組 (0・1・2歳児)	保育日誌、検食簿、児童票、保育計画、クラス便り、緊急連絡網、連絡帳、親育ち支援担当、図書、行事・誕生日会担当(5,8,11,3月)
会計年度任用職員	西山 佐知	早出・延長	早出・延長保育、保育補助(あか・き組)、環境整備、壁面装飾行事・誕生日会担当(6,9,12,1月)
会計年度任用職員	矢野 由貴	早出・延長	早出・延長保育、保育補助(たんぽぽ組)、環境整備、壁面装飾
調理師	黒岩 美代	給食	給食実施簿、献立作成、物品購入簿、物品差引簿、給食便り
臨時調理員	中村 奈美	給食	給食補助

(4) 保育を提供する時間等

提供する曜日	月曜日から土曜日まで	
保育時間	保育標準時間	午前 7時30分～午後18時30分 (11時間)
	保育短時間	午前 8時00分～午後16時00分 (8時間)
開所時間	月～金曜日	午前 7時30分～午後18時30分
	土曜日	午前 7時30分～午後12時00分
休業日	日曜日・祝日	
	年末年始 (12月29日～1月3日)	

* 土曜日の降園時間は 11:30 です。12:00までの利用を希望される方は、お申し出下さい。
 * 9時までに登園させて下さい。遅れる時や欠席する時は、必ず連絡をして下さい。
 * 送り迎えは、原則として保護者の方がして下さい。都合で他の人にお願いするときは、必ずその人の名前、関係などを連絡帳、又は電話で連絡をして下さい。

(5) 年間行事予定

月	行事内容
毎月共通	誕生日会（お米一合）、お弁当の日（第2水曜日）、避難訓練 子育てひろば、身体測定、お庭の日（花壇、菜園活動）、ふしぎなポッケの日
4月	入園式、家庭訪問、保護者会総会、年長・年中児フッ素洗口始まり 検尿
5月	母の日プレゼント作り、玉ねぎの収穫、カレーパーティー、歯科健診 身体健診（内診）、芋植え、年長児親子社会見学
6月	消防避難訓練（消防署立ち会い）、クッキー作り、親子歯磨き指導 父の日プレゼント作り、プール掃除、挨拶・美化活動ポスター作り 組別話し合い 絵本講演会（未定）
7月	プール開き、七夕、夕涼み会、芋畠の手入れ、 年長・年中児デイサービスセンター訪問
8月	混合保育、納涼祭へ参加、プールじまい
9月	運動会の練習始まり、年長児敬老会へ参加、敬老会へ作品展示 年長児小中運動会へ参加
10月	新入学児身体検査、歯科健診、身体健診（内科）運動会 親子バス遠足、組別話し合い
11月	参観日及び試食会、芋掘り、すてきな玉手箱の日、玉ねぎ植え 文化祭へ作品展示
12月	村連協美化活動へ参加、親子避難訓練（消防署立ち会い） 焼き芋、餅つき、大掃除、クリスマス会立食パーティー
1月	たこあげ、レストランごっこ、記念撮影、年長児午睡終わり
2月	節分、生活発表会、新入園児体験入園、年長児小学校体験入学、組別話し合い
3月	ひなまつり、就学前幼児交通安全教室、お別れパーティー、大掃除、卒園式

令和2年度 学校経営ビジョン

北川村立北川小中学校

I 学校経営理念

「子どもたち一人一人の幸せと可能性を追求する学校づくり」

変化の激しい社会の中で、子どもたちが、将来、自らの夢や志を実現し、社会の形成者として地域社会に貢献し、豊かな人生を歩むことができるよう、学校教育では、その基盤となる「知・徳・体の調和のとれた生きる力」を育んでいく。すなわち、「自らの力で将来を切り拓くために必要な基礎学力」「学ぶ意欲を持ち、活用する力」「他者を思いやり、協働する力」「強い意志を持った豊かな心」「健やかな体力」を身に付け、「郷土に誇りと愛着を持ち、貢献しようとする」児童・生徒の育成をめざす。

II 学校経営方針

チーム北川として、組織的・協働的に目標実現や課題解決に取り組む。

- ①学校組織は、新しい時代を見通して研修を積み、教育目標達成のために改善し続ける。
- ②児童・生徒一人一人の個性を尊重し、個を生かした温かい人間関係づくり、集団づくりを行う。
- ③全教育活動を通して人権尊重に基づく指導を行い、特に、承認指導を重視する。
- ④教科横断で「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図る。
- ⑤保小中連携により、15年間を見通した系統的・継続的な学習指導・生徒指導を行う。
- ⑥地域と連携・協働し、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を創意工夫する。

III 学校教育目標

自立・協働・貢献
(すすんで・みんなで・みんなのために)

IV めざす児童・生徒像

- ①主体的・協働的に学び、身についた力を活用できる児童・生徒
- ②思いやりの気持ちを持ち、適切に行動できる児童・生徒
- ③心身ともに健康で、自他の生命を大切にできる児童・生徒
- ④地域に誇りと愛着を持ち、貢献しようとする児童・生徒

V めざす学校像

- ①児童・生徒一人一人が大切にされ、活躍できる学校
- ②お互いに認め合い、学び合い、高め合える学校
- ③環境が整い、安心・安全に学べる学校
- ④保護者に信頼され、地域とともに歩む学校

VI めざす教師像

- ①人間性豊かで協働の精神・使命感を持つ教師
- ②児童・生徒をよく理解し、個性を認め、自尊心や自立心を育む教師
- ③常に工夫・創造し、資質や指導力の向上に努める教師
- ④保護者や地域の思いを受け止め、連携を大切にする教師

VII 研究主題

- 自ら考え、まとめ、学び合う児童・生徒の育成
- (小) ~根拠をもとに、書いたり話したりする活動を通して~
 - (中) ~表現力・コミュニケーション力を高める活動を通して~



令和2年度 学校経営構想図

北川村立北川小学校

北川村子育て教育ビジョン	
15才までに育ってほしい子どもの姿	「ふるさとへの愛着と誇りを持ち、学ぶ意欲にあふれ、未来を切り拓く社会性豊かな子ども」
【ビジョン4つの柱】	①保小中の一体的な取組 ②北川学 ③地域ぐるみ教育 ④子育て支援
めざす学校像	
①児童一人一人が大切にされ、活躍できる学校 ②お互いに認め合い、学び合い、高め合える学校 ③環境が整い、安心・安全に学べる学校 ④保護者に信頼され、地域とともに歩む学校	

学校経営理念	
「児童一人一人の幸せと可能性を追求する学校づくり」 変化の激しい社会の中で、子どもたちが将来、自ら夢や志を実現し、社会の形成者として地域社会に貢献し、豊かな人生を歩むことができるよう、学校教育では、その基盤となる「知・徳・体の調和のとれた生きる力」を育んでいく。 「自らの力で将来を切り拓くために必要な基礎学力」「学ぶ意欲を持ち、活用する力」「他者を思いやり、協働する力」「強い意志を持った豊かな力」「健やかな体力」を身に付け、「郷土に誇りと愛着を持ち、貢献しようとする」児童の育成をめざす。	

日本国憲法 教育基本法等関係法令 学習指導要領 県教育委員会の教育行政方針
--

めざす学校像	
①児童一人一人が大切にされ、活躍できる学校 ②お互いに認め合い、学び合い、高め合える学校 ③環境が整い、安心・安全に学べる学校 ④保護者に信頼され、地域とともに歩む学校	

学校経営基本方針	
チーム北川として、組織的・協働的に目標実現や課題解決に取り組む。 ①学校組織は、新しい時代を見通して研修を積み、教育目標達成のために改善し続ける。 ②児童一人一人の個性を尊重し、個を生かした温かい人間関係づくり、集団づくりを行う。 ③全教育活動を通して人権尊重に基づく指導を行い、特に、承認指導を重視する。 ④教科横断で、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図る。 ⑤保小中連携により、15年間を見通した系統的・継続的な学習指導・生徒指導を行う。 ⑥地域と連携・協働し、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を創意工夫する。	

めざす児童像	
①主体的・協働的に学び、身についた力を活用できる子 ②思いやりの気持ちを持ち、適切に行動できる子 ③心身ともに健康で、自他の生命を大切にできる子 ④地域に誇りと愛着を持ち、貢献しようとするとする子	

学校教育目標	
「自立・協働・貢献」	すすんで・みんなで・みんなのために

めざす教師像	
①人間性豊かで協働的精神・使命感を持つ教師 ②児童をよく理解し、個性を認め、自尊心や自立心を育む教師 ③常に工夫・創造し、資質や指導力の向上に努める教師 ④保護者や地域の思いを受け止め、連携を大切にする教師	

中期学校経営目標			
(1) 知	(2) 徳	(3) 体	(4) 横断、連携・協働等
①基礎基本の定着と学力向上 ②「主体的・対話的で深い学び」授業の実践 ③家庭学習の定着と学習内容の向上	①自己肯定感・道徳的実践力の向上 ②生徒指導の充実 ③コミュニケーション力の向上	①体力・運動能力の向上 ②健康教育の推進	①不登校への総合的な対応 ②働き方改革の推進 ③安全教育・安全管理の充実 ④保小中連携の推進 ⑤地域との連携・協働

研究主題	
自ら考え、まとめ、学び合う児童の育成 ～根拠をもとに、書いたり話したりする活動を通して～	

本年度の具体的な取組内容			
知	徳	体	横断、連携・協働等
<p>【学習部】 研究主任・研修指導員</p> <p>①学力定着・向上のための組織的な取組 ・各学力調査の結果分析等による課題の確認 ・課題克服の手立ての共有 ・複数制での個別指導や課題別学習等の実施 ・校内研修の充実（研修の伝達講習、情報共有） ②「主体的・対話的で深い学び」の授業づくり ・授業スタンダードの徹底 ・ゴールを明確にしたつながりのある授業の実践 ・根拠をもとに考え、表現する場の設定 ・ICT環境の整備、ICT等を活用した授業づくりについての研修 ③家庭学習の充実 ・「家庭学習の手引き」の活用 ・授業とつながる家庭学習の仕方の確認 ・保護者と情報共有し、連携した取組 ・自主ノートの見本や実例、ノート展の実施</p>	<p>【人権教育部】 人権教育主任・道徳教育推進教師・特別支援コーディネーター・生徒指導担当</p> <p>①道徳教育・人権教育講義の充実 ・構造的な板書・主題に迫る道徳授業 ・手話学習を通して、障害者理解を深める。 ②生徒指導の充実 ・帰りの会等で、友だちや自分の頑張りを認め合う時間の設定 ・SC・SSW・公認心理師と連携して児童の様子を情報共有し、児童を見守っていく。 ③コミュニケーション力の向上 ・全校年間目標「あいさつをしよう」の守り方を設定し、より気持ちのよいあいさつをめざす。 ・職員室の出入りの仕方のきまりを守る等、時と場に応じた言動を身に付ける。</p>	<p>【生活部】 体育主任・養護講師・学校栄養講師</p> <p>①体育的活動の充実 ・体育の授業改善 （意欲化、協力、振り返り） ・計画的な体育祭会の実施 ・校内研修（短距離走）の実施 ②健康教育の推進 ・生活調査（早寝早起き朝ごはんカード）を学期毎に実施し、支援・指導に活かす。 ・生活リズム名人を表彰し、意欲化を図る。 ・保健指導の充実と食育の推進 ・保小中で連携し、家庭への啓発活動を実施 （「ちょっと待った！ テレビゲーム大作戦」「体力アップ大作戦」等）</p>	<p>管理職・不登校担当・安全教育担当・保小中連携担当・小中連携推進担当</p> <p>①不登校への総合的対応 ・不登校担当教員を中心とした情報共有と組織的で迅速な対応 ・SC・SSW・公認心理師を交えた校内委員会の実施、アドバイス等を活かし、個に応じた支援の実施 ②働き方改革の推進 ・ブロックや部会での協力と、見通しを持った効率的な業務の実施 ・勤務時間管理を徹底し、超過勤務時間の把握 ③防災を中心とした安全教育・安全管理の充実 ・地域や関係機関と連携した安全教育、防災活動の実施 ・全教職員による定期的な安全点検の実施 ・危機管理マニュアルの内容の共有、検証・改善を図る。 ④保小中連携の推進 ・保小連絡会の計画的な実施、交流や情報共有の場の設定 ・スタートカリキュラムの実施と見直し ・小中9年間を見通した学習指導・生徒指導の充実 ・交流授業の実施 ・「北川学」の系統的なカリキュラムの充実と実践 ⑤地域との連携・協働 ・地域の教育力を活かした学習の計画と実践 ・学校運営協議会の実施</p>

学校評価アンケート、学校運営協議会、学校評議委員会（取組内容の検証・成果・課題・改善）

令和2年度 学校経営構想図

北川村立北川中学校

北川村子育て教育ビジョン
15才までに育ってほしい子どもの姿 「ふるさとへの愛着と誇りを持ち、学ぶ意欲にあふれ、未来を切り拓く社会性豊かな子ども」
【ビジョン4つの柱】 ①保小中の一体的な取組 ②北川学 ③地域ぐるみ教育 ④子育て支援

学校経営理念
「生徒一人一人の幸せと可能性を追求する学校づくり」 変化の激しい社会の中で、子どもたちが将来、自ら夢や志を実現し、社会の形成者として地域社会に貢献し、豊かな人生を歩むことができるよう、学校教育では、その基盤となる「知・徳・体の調和のとれた生きる力」を育んでいく。「自らの力で将来を切り拓くために必要な基礎学力」「学ぶ意欲を持ち、活用する力」「他者を思いやり、協働する力」「強い意志を持った豊かな力」「健やかな体力」を身に付け、「郷土に誇りと愛着を持ち、貢献しようとする」生徒の育成をめざす。

日本国憲法
教育基本法等関係法令
学習指導要領
県教育委員会の教育行政方針

めざす学校像
①生徒一人一人が大切にされ、活躍できる学校
②お互いに認め合い、学び合い、高め合える学校
③環境が整い、安心・安全に学べる学校
④保護者に信頼され、地域とともに歩む学校

学校経営基本方針
チーム北川として、組織的・協働的に目標実現や課題解決に取り組む。
①学校組織は、新しい時代を見通して研修を積み、教育目標達成のために改善し続ける。
②生徒一人一人の個性を尊重し、個を生かした温かい人間関係づくり、集団づくりを行う。
③全教育活動を通して人権尊重に基づく指導を行い、特に、承認指導を重視する。
④教科横断で、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を図る。
⑤保小中連携により、15年間を見通した系統的・継続的な学習指導・生徒指導を行う。
⑥地域と連携・協働し、地域の教育力を生かした特色ある教育活動を創意工夫する。

めざす生徒像
①主体的・協働的に学び、身についた力を活用できる生徒
②思いやりの気持ちを持ち、適切に行動できる生徒
③心身ともに健康で、自他の生命を大切にできる生徒
④地域に誇りと愛着を持ち、貢献しようとする生徒

学校教育目標
「自立・協働・貢献」
すすんで・みんなで・みんなのために

めざす教師像
①人間性豊かで協働的精神・使命感を持つ教師
②児童をよく理解し、個性を認め、自尊心や自立心を育む教師
③常に工夫・創造し、資質や指導力の向上に努める教師
④保護者や地域の思いを受け止め、連携を大切にする教師

中期学校経営目標			
(1) 知	(2) 徳	(3) 体	(4) 横断、連携・協働 等
①授業スタンダードの流れに沿った教科横断的な授業スタイルの確立。 ②学力向上を目的とした適切な課題の提示による家庭学習の習慣化 ③PDCAを定期考查ごとに簡潔させた授業改善	①生徒の自尊心の向上 ②北川版夢プロの活用 ③安心・安全・充実が保小されている学校・学級	①年間を通じた補強運動の実施 ②個々の力に応じ、意欲を高める授業の工夫・改善 ③メディア利用率削減の取組 ④虫歯治療率100% ⑤運動部活動の活性化	①不登校への総合的な対応 ②働き方改革の推進 ③安全教育・安全管理の充実 ④保小中連携の推進 ⑤地域との連携・協働

研究主題
自ら考え、まとめ、学び合う生徒の育成 ～表現力・コミュニケーション力を高める活動を通して～

本年度の具体的な取組内容			
知	徳	体	横断、連携・協働 等
研究主任・指導力向上担当・学力向上担当・授業改善担当	道徳教育推進教師・人権教育主任・特別支援コーディネーター・生徒指導担当・夢プロ担当	体育主任・養護教師・保健体育委員会担当・部活動担当	管理職・不登校担当・生徒指導担当・安全教育担当・小中連携推進担当・総合担当
①授業スタンダードの流れに沿った授業スタイルを確認し、教科間の連携を深め、授業力向上を図る。 ・チーム会 ・教科会 ・校内での授業公開 ②学力向上をめくととした適切な課題を示し、家庭学習の習慣化を図る。 ・代表委員会による家庭学習時間調べ ・振り返りの学習課題の提示 ・自主ノートコンテスト ・学習のしおり配布 ③PDCAサイクルを定期考查ごとに完結させた授業改善 ・学力調査分析研修 ・学習アドバイスの実施	①生徒の自尊心の向上 ・講師招聘による道徳教育研修 ・全教員による道徳授業の実施、指導案検討 ②北川版夢プロの定着 ・各月の重点目標への取組 ・夢実現に向けたポートフォリオの作成・個人面談の実施 ③安心・安全・充実が保障されている学校・学級 ・講師招聘研修 ・生徒会活動の充実 ・生徒理解・情報共有 ・支援委員会の実施及び関係機関との連携	①年間を通じた補強運動の実施 ・生徒の体力向上を目指し、日常的に啓発していく。 ②個々の力に応じ、意欲を高める授業の工夫・改善 ・授業の中でも柔軟性や持続性につながる補強運動を取り入れ継続していく。 ③メディア利用率削減・虫歯治療率100%の取組 ・SC・SSW・公認心理師と連携し、健康についての啓発を行う。 ・保小中の連携を強化し、家庭・地域と協力しながらメディアの利用時間についての取組や啓発を行う。 ④部活動ガイドラインに沿い、運動部活動の活性化を図る。 ・県・村のガイドラインに従い、生徒が主体的に活動できるよう活動計画を立て ・休養日も計画的に設定する。	①不登校への総合的対応 ・不登校担当教員を中心とした情報共有と組織的で迅速な対応 ・SC・SSW・公認心理師のアドバイス等を活かし、個に応じた支援の実施 ・「北川版夢プロ」等、生徒の自己肯定感・自己有用感を高める取組の実施 ②働き方改革の推進 ・学年団やチーム会等での協力と、見通しを持った効率的な業務の実施 ・勤務時間管理を徹底し、超過勤務時間の把握 ③防災を中心とした安全教育・安全管理の充実 ・地域や関係機関と連携した安全教育・防災活動の実施 ・全教員による定期的な安全点検の実施 ・危機管理マニュアルの内容の共有、検証・改善を図る。 ④保小中連携の推進 ・合同研修等、保小中教職員による情報共有の場の設定 ・小中9年間を見通した系統的・継続的な学習指導・生徒指導の改善 ・交流授業の実施 ・「北川学」の系統的なカリキュラムの充実と実践 ⑤地域との連携・協働 ・地域の教育力を活かした学習の計画と実践 ・学校運営協議会の実施

学校評価アンケート、学校運営協議会、学校評価委員会（取組内容の検証・成果・課題・改善）

◇令和2年度 北川小中学校 児童・生徒数（令和2年5月1日現在）

【小学校】

	1年	2年	3年	3年 2組	4年	4年 2組	5年	6年	6年 2組	合計
男	2	3	3		4	2	4	2	1	21
女	5	6	3	1	2	1	5	6		29
合計	7	9		7		9	9		9	50

【中学校】

	1年	2年	2年 2組	3年	3年 2組	合計
男	4	3		4	1	12
女	5	3	1	4		13
合計	9		7		9	25

◇令和2年度 教職員構成表

【小学校】

【中学校】

	職名	氏名	担任	主任・担当	職名	氏名	教科	担任	主任・担当・部活
1	校長	山崎 美砂			校長	山崎 美砂			
2	教頭	牛窓 雅人	特支	特支コーディネーター 一・不登校	教頭	五百蔵紀子	家T2		
3	教諭	矢野和佳子	1年	道徳推進	教諭	西村 一輝	社会	1年担	バレー・ボーラー部
4	教諭	大坪 礎	2年	教務・体育	教諭	有澤 真希	保体	1年副	体育・バレー・ボーラー部
5	教諭	久田 りか	3年	人権・キヤリア	教諭	中山 順市	数学	1年副	教務・バレー・ボーラー部
6	教諭	松岡 誠	4年	研究・生徒指導	教諭	畠原真理子	理・美	2年担	卓球部
7	教諭	内川 紗織	5年	音楽・防災	教諭	浜渦かおり	国語	2年副	生徒指導・生徒会総合文化部
8	教諭	溝渕 早香	6年	運営・外国語	教諭	平上 佳世	英語	3年担	研究・道徳推進・進路・卓球部
9	教諭	利岡 綾乃		研修指導員	教諭	山崎 泰宏	技術	特支担	人権・不登校・卓球部 特支コーディネーター
10	教諭	鶴和 節子		小中連携推進	講師	宮崎 菜瑠	音・家	3年副	生徒会・総合文化部
11	養護講師	丸田三沙希		保健全般	養護講師	山村 文乃	保体T2	2年副	総合文化部
12	学栄講師	績宗 真子		給食全般	支援員	高松 利通			学習支援
13	支援員	有澤 利之		学習支援	支援員	長崎 幸			学習支援
14	支援員	清岡 美樹		学習支援	主幹	森 雅一			事務全般
15	支援員	河田 ふき		学習支援	用務	浜渦久美子			
16	事務	中川 直香		事務全般	ALT	デイビッド			
17	用務	濱渦美智子							
18	教諭	土居さやか		教育センター研修					
19	教諭	和田 幸恵		鳴教大学院研修					

※スクールカウンセラー：今井敬之、スクールソーシャルワーカー：八木亜里紗央、公認心理師：亀澤寛

◇小中一貫校としての取組

(1) 学校教育目標・めざす児童生徒像等の統一

- ・校長一人体制となり、一貫校として児童生徒理解や情報共有等を充実させ、小中9年間を見通した、より系統的・継続的な学習指導・生徒指導の充実をめざす。

(2) 加配教員

○小学校の複式学級解消

- ・昨年度同様6学年すべてが単式学級となり、少人数を生かしたきめ細かい学習指導を行っている。

(3) 交流授業

○中学校教員による乗り入れ授業 等

*児童生徒理解・学習内容理解を図ることを目的とし、TT授業を行う。

*週1を目安に、単元や行事により集中的に実施する場合がある。

- ・小6 外国語 (中学校英語教員・ALT)
- ・小6 音楽 (中学校音楽教員)
- ・小6 理科 (中学校理科教員) ※実験のある単元 等
- ・小5・6年体育 (中学校体育教員)
- ・中1 数学 (小学校教員)

(4) 合同行事

※ (4)(5)については、以下のことを予定していました。

コロナの関係でできないかもしれません。

○合同始業式・終業式

○運動会 (合同競技)

○持久走大会 ……同日に実施

(5) 合同研修

○中山間指定事業に向けた研修

- ・生活科・総合的な学習の時間の研究授業
- ・講師招聘研修

○道徳教育 講師招聘研修

○児童・生徒理解研修、人間関係づくり研修

○学力調査分析・活用研修

(6) その他

○校時表の見直し (合同研修や交流授業が行いやすくなる)

- ・勤務時間をそろえる。(8:05～16:35)
- ・1～3校時、6校時の開始時刻をそろえる。
- ・5校時開始時刻をほぼそろえる。

表定予序行間年
度2020年校小川北

令和2年度 北川中学校年間行事計画(4月～9月)

日曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1 水	1 金		1 月	1 水 大会	1 水 大会	1 火行・専門委員会 SSW	
2 木	2 土		2 火 SSW	2 木 執行委員会・専門委員会	2 木 発表会 CPP 非行・喫煙・薬物防 止教室(2校時より)	2 水 集会(二学期目標) 職員会	
3 金	3 日	憲法記念日	3 水 尿検査二次② 避難訓練 集会	3 金 発表会 CPP 非行・喫煙・薬物防 止教室(2校時より)	3 月 4限授業	3 木 全国シェイクアウト訓練	
4 土	4 月 みどりの日		4 木 CPP	4 土 中芸教研第2回統一研修日(午後)	4 火 4限授業	4 金 CPP	
5 日	5 火 こどもの日		5 金 国民の休日	5 日 急救救命教室	5 水 4限授業	5 土 北川村敬老会(卓球)	
6 月	新任式・入学式準備13:30 新入生代表挨拶練習14:45	6 水 国民の休日	6 土 執行・専門委員会	6 月 急救救命教室	6 木 4限授業	6 日 日 学年別夏季卓球大会・中学1年生大 会	
7 火	始業式・入学式準備9:30 SSW	7 木 執行・専門委員会	7 日 プール授業開始	7 火 SSW	7 金 CPP	7 月 生活調査	
8 水	カリキュレーションI 身体測定9:40 給 食開始 職員会	8 金 CPP	8 月 ベネッセ学力調査 SSW	8 水 職場体験	8 土 開行日～16日(1金)学年別夏季卓 球大会・中学1年生大会	8 火 SSW	
9 木	執行委員会・専門委員会	9 土		9 木 職場体験 SC	9 日 学年別夏季卓球大会・中学1年生大 会	9 水 会	
10 金	集会 CPP	10 日	10 水 職員会	10 金 CPP	10 月 11 火 山の日	10 木 SC	
11 土	11 月 学校再開	11 木 SC	11 木 道徳参観日・学級懇談 CPP	11 土 中高オーブン夏大会	11 火 山の日	11 金 集会 CPP	
12 日	12 火 SSW	12 木 フツ業先口開始	12 金 3年実力テスト	12 日 13 土 中山間指定事業 中2公開授業	12 水 13 木 14 火 SSW	12 土 13 日 14 月 SSW	
13 月	家庭訪問(野友)	13 水 SC	13 土 歯科検診 13:15～ SC	13 土 14 日 15 金 CPP	13 月 14 火 SSW	13 木 14 金 CPP	
14 火	家庭訪問(加茂) SSW	14 木 SC	14 日 15 月 CPP	14 日 16 火 SSW	14 火 15 土 16 木 通知表渡し	14 月 15 火 SSW	
15 水	家庭訪問(連合) 校医検診13:00～(全校)	15 木 SC	15 月 3年実力テスト	15 月 16 火 SSW	15 土 16 日 17 木 通知表渡し	15 土 16 水 職員会	
16 木	尿検査①CPP	16 土 17 日	16 土 生徒総会	16 火 中山間指定事業 中2公開授業	16 日 17 金 終業式 CPP	16 日 17 木 18 木 19 金 20 土 21 火 22 金 23 木 24 金 25 土 26 日 27 月 28 月 29 月 30 木 31 日	17 月 18 火 19 水 20 木 21 火 県総合体育大会(～25日) 22 水 敬老会練習 23 木 SSW 24 水 25 木 SC 26 金 CPP 27 土 第1回英検二次試験 28 日 第1回英検一次試験 CPP 29 月 期末テスト SSW 30 日 期末テスト SSW 31 金 CPP 6限授業
17 金				17 木 18 土 19 金 集会 第1回漢字検定 CPP	17 月 18 火 19 水 20 月 21 火 22 月 23 木 SSW 24 水 25 木 SC 26 日 27 月 28 日 29 月 30 日 31 金	18 金 第2回村連教(講演会) 19 土 小中合同運動会・体育大会 20 日 21 金 CPP 22 水 秋分の日秋季握手大会(団体) 23 木 代休(9/19) 24 木 執行委員会 専門委員会 全企安芸塚ヶ 丘高9:30 高知国際13:00 集会 CPP 高知国際13:00 金 国豊高校体験入学13:00	
18 土				18 土 19 金 20 土 21 火 22 金 23 木 24 水 25 木 SSW 26 木 27 土 28 日 29 月 30 日 31 月	20 木 21 火 22 水 23 木 24 水 25 木 26 水 27 木 28 金 29 水 30 木 31 金	20 日 21 月 敬老の日秋季握手大会(団体) 22 木 秋分の日秋季握手大会(個人) 23 水 代休 24 木 25 金	
19 日	保小中連携・村連教① SSW			19 日 20 土 21 日 22 月 23 木 24 水 25 木 SC 26 金 CPP 27 土 28 日 29 月 30 日 31 月	19 水 20 月 21 火 22 月 23 木 24 水 25 木 26 水 27 木 28 金 29 水 30 木 31 金	20 日 21 月 敬老の日秋季握手大会(団体) 22 木 秋分の日秋季握手大会(個人) 23 水 代休 24 木 执行委員会 専門委員会 全企安芸塚ヶ 丘高9:30 高知国際13:00 集会 CPP 高知国際13:00 金 国豊高校体験入学13:00	
20 月							
21 火	SSW 臨時休校～5/8	21 木					
22 水		22 金 CPP					
23 木	1年生心臓検診(PM) CPP	23 土	22 月 期末テスト発表				
24 金	光の庭オープン	24 日	23 木 SSW	22 水 敬老会練習	22 土 愛校作業	23 水 代休	
25 土	参観日第1回字級懇談会 中止	25 月	24 水 25 木 SC SSW	23 木 海の日	23 日 4限授業	24 月 4限授業	
26 日		26 火 SSW		24 水 25 土 SC CPP 26 日 27 月 28 日 29 月 30 日 31 月	24 月 25 木 26 水 27 木 28 金 29 水 30 木 31 金	25 木 4限授業	
27 月		27 水 SC		25 木 6限授業	26 水 4限授業	26 土 職員会	
28 月	昭和の日	28 木 SC	26 金 第1回英検一次試験 CPP	26 木 6限授業	27 木 4限授業	27 日 職員会	
29 月		29 金 第1回英検一次試験 CPP	27 月 期末テスト SSW	27 木 6限授業	28 金 CPP 4限授業	28 月 職員会	
30 木	SC	30 土	29 月 期末テスト SSW	29 水 6限授業	29 土 なし～県秋季大会	29 火 職員会(体育大会反省)	
		31 日			30 日 なし～県秋季大会	30 水 小中合同職員会(体育大会反省)	

令和2年度 北川中学校年間行事計画(10月～3月)

日曜	10月	日曜	11月	日曜	12月	日曜	1月	日曜	2月	日曜	3月
1 木	執行・専門委員会実業(2/30中葉13:30退 手前)、体入研(鹿鳴先 集会 第2回英検1次試験 CPP	1 日	北川村布す景り	1 火	SSW	1 金	元日	1 月 A日程の出願期間(~2/4)	1 月 公立高校卒業式	1 月	
2 金	安芸地区陸上大会(芸西)	2 月		2 水		2 土		2 火 3年生期末テスト発表 SSW	2 火 SSW	2 火	
3 土	文化の日	3 火		3 木	執行委員会・専門委員会	3 日		3 水 1・2年生期末テスト企画	3 水	3 水	
4 日	村美化活動	4 水		4 金	発表集会 CPP	4 月		4 木 執行委員会・専門委員会 SC	4 木 1・2年生期末テスト	4 木 公立A日程学力検査	
5 月	中間テスト発表	5 木	職員会	5 土	安芸地区新人球技大会	5 火	補習	5 金 発表集会 CPP	5 金	5 金 1・2年生期末テスト	
6 火	SSW	6 金	小中合同持久走大会 CPP	6 日	安芸地区新人球技大会	6 水	補習	6 土 参観日・生き方学び講座(5・6校時)	6 土	6 土 公立A日程面接	
7 水	職員会	7 土		7 月		7 木	補習	7 日	7 日	7 日	
8 木	安芸地区中体連研究授業5校時1 年生体育 SC	8 日	第2回英検2次試験	8 火	SSW	8 金	始業式 身体測定 職員会 CPP 執行・専門委員会 A日程願書配布開始	8 月 代休(2/6)	8 月 3年生記念植樹(モネの庭)	8 月 給食3年ストップ	
9 金	CPP	9 月		9 水	職員会	9 土		9 火 3年生期末テスト A日程の志願先変更期間(~2/12)	9 火 職員会	9 火 3年生記念植樹(モネの庭)	
10 土	中公開授業 SSW	10 火		10 木	生徒会役員選 SC	10 日		10 水 給食3年ストップ	10 水 職員会	10 水 3年生記念植樹(モネの庭)	
11 日	村民運動会	11 水	第8回中芸地区小中学校連合音楽 会	11 金	校内研 CPP	11 月	成人の日	11 木 建國記念の日 中学1年生大会	11 木 ①②卒業式練習	11 木 ①②卒業式練習	
12 月	中間テスト	12 木	SC	12 土		12 火	SSW	12 金 お別れスポーツ大会 CPP	12 金 CPP	12 金 CPP	
13 火	中間テスト SSW	13 金	CPP	13 日		13 水	小中連携・村連教③	13 土	13 土 第74回卒業式	13 土 第74回卒業式	
14 水		14 土	参観日・文化発表会	14 月		14 木		14 日 香川高知交流大会	14 日	14 日 香川高知交流大会	
15 木	CPP 公開授業研究会(白川AD) 丸の内高校体験入学13:10	15 日	代休(11/14)	15 火	中山間研修 (中1公開授業) SSW	15 金	CPP	15 月 小中合同避難訓練 B日程願書配布開始	15 月 小中合同避難訓練 B日程願書配布開始	15 月 小中合同避難訓練 B日程願書配布開始	
16 金		16 月		16 水		16 土 大原杯兼南国オープン バレーボール新人大会		16 火 バレーボール新人大会	16 火 バレーボール新人大会	16 火 バレーボール新人大会	
17 土		17 火	SSW	17 木	執行委員会・専門委員会	17 日		17 水 小中合同研修	17 水 小中合同研修	17 水 小中合同研修	
18 日		18 水	期末テスト参考 中芸教研研修優先日(領域) 執行委員会 専門委員会内研(森 先生②)文化庁子ども育成授業わん	18 金	CPP	18 月	SSW 3年命の教育2h	19 金 集会 CPP	19 金 集会 CPP	19 金 CPP	
19 月		19 木		19 土		19 火		20 土 中高オーブン冬季大会	20 土 中高オーブン冬季大会	20 土 中高オーブン冬季大会	
20 火	SSW	20 金	CPP	20 日		20 水		21 日 第3回英検2次試験	21 日 第3回英検2次試験	21 日 第3回英検2次試験	
21 水	中芸教研研修優先日(教科)	21 土		21 月		21 木	執行委員会・専門委員会 SC	22 金 集会 第3回英検1次試験 CPP	22 月 B日程検査	22 月 B日程検査	
22 木	執行委員会・専門委員会 SC	22 日	勤労感謝の日 PTA・バザー	22 火		22 土		23 火 天皇誕生日	23 火 天皇誕生日	23 火 天皇誕生日	
23 金	集会 中山間研修 (中3公開授業) CPP	23 月		23 水	通知表渡し(授業5時間)	23 土		24 水 1・2年生期末テスト発表 職員会(次年度計画) 小中合同研	24 水 1・2年生期末テスト発表 職員会(次年度計画) 小中合同研	24 水 1・2年生期末テスト発表 職員会(次年度計画) 小中合同研	
24 土	安芸地区駅伝競走大会	24 火	集会 SSW	24 木	通知表渡し(授業5時間)	24 日		25 木 年度末休業1 C日程願書配布開始 PTA教職員歓送迎会 CPP	25 木 年度末休業1 C日程願書配布開始 PTA教職員歓送迎会 CPP	25 木 年度末休業1 C日程願書配布開始 PTA教職員歓送迎会 CPP	
25 日	2年生登校日	25 水	期末テスト	25 金	反省集会 終業式 職員会 給食最 終日 CPP	25 月	冬期休業↓	26 火 SSW	26 金 CPP	26 金 CPP	
26 月	修学旅行	26 木	期末テスト SC	26 土		26 日		27 土 中芸教研第3回統一研修日	27 土 中芸教研第3回統一研修日	27 土 中芸教研第3回統一研修日	
27 火	修学旅行 SSW	27 金	期末テスト 学年会(反省) CPP	27 日		27 水 第2回漢字検定		28 日 第2回漢字検定	28 日 第2回漢字検定	28 日 第2回漢字検定	
28 水	修学旅行	28 土		28 月 校内研		28 木		29 金 CPP	29 金 CPP	29 金 CPP	
29 木		29 日				29 火			29 月 29 月	29 月 29 月	
30 金	CPP 2年生代休	30 月	小学校六年生体験入学	30 水		30 土			30 火 30 火	30 火 30 火	
31 土				31 木		31 日			31 水 31 水	31 水 31 水	

【令和2年度 北川学 単元一覧表】

かざす子ども像

学びの主体性	学びの協働性	学びの深まり
○「なぜ？」を発見し、主体的に解決しようとするとする子ども	○課題解決に向け、他者と積極的に関わろうとする子ども	○探究的な学びを通して、自分の生き方につなげ、実践することができる子ども
○見通しをもち、課題解決に向け粘り強く取り組むうとする子ども	○いろいろな立場への意見を聞き、よりよく課題を解決しようとするとする子ども	○ふるさとを愛し、貢献しようとする子ども

3月						
4月		5月		6月		
1年		2年		3年		
村で楽しもう	村を知ろう	村と関わろう	村に貢献しよう	たのしいあいきっぽい (21)	なつがやつてきた (20)	きれいに咲いてね (9)
もうすぐ2年生 (18)	ふゆをたのしもう (9)	じぶんできるよ (14)	あしたへシャンプ (21)	みんなでつかむらのせつ (6)	むらのすてきをつめよう (12)	おもとのなかよし (6)
小単元①北川村を元気にしている人をさがそう (25)	北川村のすこい人をさがそう (全70時間)	北川村の魅力を見つけよう (全70時間)	北川村の「モネの庭」の魅力を見つけよう (全70時間)	北川村の魅力をPRしよう (全70時間)	北川村の魅力をPRしよう (全70時間)	北川村の魅力をPRしよう (全70時間)
小単元②北川村の魅力を見つけよう (22)	北川村のすこい人の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の「モネの庭」の魅力 (20)	北川村の「モネの庭」の魅力 (20)	北川村の「モネの庭」の魅力 (20)	北川村の「モネの庭」の魅力 (20)
小単元③自分の将来像について語り合おう (8)	生きものなかよし (8)	みんなでつかむらのせつ (6)	みんなでつかむらのせつ (6)	みんなでつかむらのせつ (6)	みんなでつかむらのせつ (6)	みんなでつかむらのせつ (6)
小単元④自分の生き方を考えよう (50)	北川村の魅力をPRしよう (全50時間)	北川村の魅力をPRしよう (全50時間)	北川村の魅力をPRしよう (全50時間)	北川村の魅力をPRしよう (全50時間)	北川村の魅力をPRしよう (全50時間)	北川村の魅力をPRしよう (全50時間)
小単元⑤自分の生き方について考えよう (50)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)
小単元⑥自分の生き方について考えよう (50)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)
小単元⑦自分の生き方について考えよう (50)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)
小単元⑧自分の生き方について考えよう (50)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)	北川村の魅力 (20)

令和2年度 地域人材による学校・保育所支援活動一覧(コミュニケーション別)

行事コミュニケーション							環境整備・安全コミュニティ		
	活動	時期	地域人材等	活動	時期	地域人材等	活動	時期	地域人材等
小学校	生・普遊び(体験)(1・2年)	1月12日	納涼祭踊り指導	6月			スクールガード(通学路見守り活動)	通年	
	生・社・バスの収穫体験(2・3年)		戦争体験語りべ(8月平和集会)	8月6日			あいさつ運動	通年	
	生・まちなかけん(モネの庭園)(2年)	4~6月 10~12月					草刈り等の環境整備(樹木や草等の剪定) 整枝作業	6・7・9月 8月30日	
	総・北川村のすごい人をさがそう(3年)	通年					図書室サポート(図書室の環境整備等)	通年	
	総・北川村について質問(3年)						学校烟の整備(たたき・歎つくり)	3月	
	社・スーパーの見学(3年)								
	社・ゆず王国の見学(5年)								
	社・北川村の昔や昔の道具(七輪や洗濯板等)の使い方を教えてほしい(3年)								
	国・習字の指導(3~6年)	9~10月							
	総・ゆすのすごさをみつけよう(4年)	通年							
中学校	社・中芸消防署見学(4年)								
	総・郷土料理教室(4年)	12月							
	総・郷土料理教室(5年)	1月							
	総・千葉の庭の魅力を見つけよう(5年)	通年							
	総・北川村の魅力をPRしよう(6年)	通年							
	他・朝の読み聞かせ(1・2年・通年10回、3~6年・月2回程度)	通年							
	他・手話教室(1~6年・各学年通年4時間)	通年							
	他・萬斎者との交流～ティ訪問・グランドゴルフ等～(1~4年)								
	総・誰もが元気になる村づくりを考えよう(1年)	通年							
	家・郷土料理教室(10すを使った寿司づくり・皿鉢盛り付け)(1年)	1月							
保育所	総・やす産業の課題解決に向けて考えよう(2年)	通年							
	総・豊かな地域社会の創造と自己の生き方を考えよう(3年)	通年							
	総・手話教室(※年度による。元年度は実施なし。)								
	部活動(卓球・バレーボール)への支援	通年							
	普遊び(駒回し・竹馬・まりつき・おじやみ等) 手作りおもちゃや遊び(竹とんぼ・ぶんぶん駄等)	12月頃							
	オタマジャクシすくい ※捕まえに行つてつかまわないと田んぼを教えてもらわなければ行きやすいです。	5月~6月					サンタクロースになつて子ども達と交流	12月25日	
	鉢のつかみ取り	8月					豆まき(鬼・福の神祭)	2月3日	裏園の歎づくり ※11月12日は芋掘りの後の玉ねぎ用の歎づくりをお願いいたします。
	クリ・みかん・野菜などの収穫体験 ※玉ねぎ和さんのおばあさんが来れない家庭もあるのでーーーお手伝いしたいです。他にもいろいろ体験できればお願いしたいです。	昨年は 11月					芋掘り ※おいしいさんおばあちゃんが来られない家庭もあるのでーーーお手伝いしたいです。他にもいろいろお手伝いしたいです。	5月、11月 11月12日	通年